

FMe-niwa 令和8年度 第3回放送番組審議会議事録

開催年月日 : 令和8年9月18日(金) 11:00~12:00
開催場所 : えにあす1F 会議室6
審議内容 : 「窓屋蠣崎のカッキーポップ」について
出席委員数 : 7名中、出席4名 放送事業者側出席: 3名

【挨拶(代表取締役三浦)】

最近は大雨が続いています。北海道も台風が近付いている状況です。大雨の情報を個々で集める必要が大きくなっています。FMe-niwaでも早めに市民の皆さんにお伝えできるよう、心して行きたいと思います。今回は情報番組ではありませんが、番組の中身についてぜひ貴重なご意見を頂きたいと思っています。よろしくお願いします。

【出席審議委員とともに番組視聴】

「窓屋蠣崎のカッキーポップ」

【ご感想】

- ・番組担当は17年ぶりという事だが、テレビ番組に出演しているミュージシャンの話し方のような雰囲気を感じ、とても声が聴きやすいと感じた。
- ・自身の仕事による有益な話題も良い。
- ・猫の話題が個人的に好き。
- ・歌をもっと長く歌って欲しい。
- ・音楽が入るタイミングが話題の途中の場合があるので、もっと効果的にできると思う。
- ・千歳の北ガス文化ホールのステンウェイのピアノの話など、地域密着の話題が面白かった。地元ネタをもっと増やすと地域密着の面白さがより出ると感じた。
- ・1980年代という特定の世代に刺さる音楽を軸にしつつ、パーソナリティのお二人の音楽談義や生放送、さらには仕事にまつわる話題などバラエティに富んだ内容で、非常にアットホームで聴きやすい番組だと感じた。
- ・地域の音楽に関する小ネタが面白かった。
- ・この番組が地域に根差し、長く長寿番組へと成長して行く事を心より期待している。

【ご意見】

- ・二人の掛け合いが楽しくメッセージの数が多い番組という事もあるのかもしれないが、メッセージなのかパーソナリティ同士の会話なのか、区別するのが難しい場面が多かった。
- ・放送時間帯の年齢層を考えると、恵庭千歳の地域の食べ物の話題が適していると感じ楽しかったので、もっと割合を増やすと良いのでは。

【回答】

- ・地元ネタの割合、メッセージと二人のトークの区別を効果的に出せるよう、パーソナリティに伝えて行く。

【ご意見】

- ・リスナーの年齢層を考えると、放送時間の変更を検討しても良いのでは。

【回答】

- ・生放送とご自身の仕事の関係で時間変更が難しいのが現状。再放送で違う時間帯に放送など検討予定。

【番組に関して局より】

- ・メッセージの数が多く人気の番組なので、今後は時間の延長も検討していく予定。

【その他】

- ・審議委員同士で情報共有

次回の開催は令和8年11月20日(金)

総委員数 7名(敬称略)

○出席 4名：青木理恵、落合信也、鉢呂大介、浅見宏太

○欠席 3名：佐々木望、小塚美由記、野口昭彦

○放送事業者側出席 3名

代表取締役：三浦孝史 取締役：三浦真吾 職員：滝沢貴之

審議会の答申又は、意見の概要を公表した場合の公表内容

公表方法 自局内放送および局内掲示板にて

公表内容 上記の概要

公表年月日 令和8年10月5日